

あっ、生活が変わった

コロナの感染におびえた生活から、コロナを防ぎ、安心・安全な日常生活をおくる
様々な取り組みやグッズが街のいたるところで目に付くようになりました。

私たちの生活は、確実に「With コロナ」に変容。

そして、私たちの心遣い、思いやりも今まで以上に求められています。

オープン カフェ

3密を防ぐために、飲食店を対象とした道路(歩道)を活用したオープンカフェの取り組みが、全国に広がっています。

秋風が心地よい昼下がり、まるでパリのシャンゼリゼのカフェのような光景を目にするようになりました。

写真は、横浜・元町の食パン専門店。店は明るく開放的で、厚切りバタートーストにカフェラテが人気です。



注文・ 支払いは 機械で

飲食店での注文や支払いが無人で出来るように、機械化が進んでいます。

便利にはちがいないのですが、慣れないとちょっとまごまごしてしまうのがたまに瑕。

東京・渋谷には人とロボットが共に働く「Pepper PARLOR」が誕生。開店前の掃除から注文や配膳の手伝いを数種類のロボットがしています。

東京駅の駅弁売場に、事前に注文できる機械が登場。



この店では入店と同時に、人数、席(店内かテラス)を機械に入力。食事後は、伝票のQRコードを読み取り、清算します。

非接触 グッズ

ドアノブやつり革など、多くの人が触れる場所を避けるグッズあります。

カーブの所でドアを開けたり、つり革にかけて使用。ちなみに、持ち手の部分は靴ベラになります。



除菌 グッズ

病院や飲食店入口などには除菌スプレーが設置され、手を消毒することが当たり前となりました。もちろん家庭でも大活躍しています。

また、37.5度以上の発熱がコロナ感染の判断基準となることから、非接触の体温計が様々な所に常備されるようになりました。

(右)手、指の消毒剤。(左)スプレーを噴霧して、空間や物に付着したウイルス・菌を除去。



これわかる? 「カタカナ用語」を解説

「ステイホーム」に「ソーシャルディスタンス」……。

新しい生活様式へと移行する中で、新たなカタカナ用語が次々と登場していますが、意味を正しく理解できているでしょうか。

最近ニュースなどでよく耳にする、カタカナ用語を解説します。

入門編

新型コロナ 関係

クラスター

本来は「群れ、集団」の意味。新型コロナウイルス関連の報道では、集団感染の意味で使われる。

パンデミック

感染症が世界で同時期に流行すること。限定的な地域で短期的に流行することをエピソード、ある集団内で一気に感染が広がることをアウトブレイクという。

ロックダウン

一定期間、都市封鎖を封鎖したり外出禁止や店舗を閉鎖する措置。

オーバーシュート

爆発的に感染者が増える状況。本来は金融用語で、相場や有価証券の価格の行き過ぎた変動のことをいう。

ビジネス 関係

テレワーク

「tele(離れたところ)」「work(働く)」の2語を合わせた造語。オフィスから離れた場所で働くといった意味。「remote(リモート=遠隔)work」と呼ぶ場合もある。

エビデンス

根拠、証拠の意味。ビジネスでは、「裏付けとなる具体的な情報・資料」、医療分野では「治療の裏付けとなる科学的根拠」の意味で使われる。

ダイバーシティ

多様性の意味。企業などで人種・性別・価値観などにかかわらず、多様な人材を積極的に採用し、生産性を高めていこうとする取り組み。

クラウドファンディング

「Crowd(群衆)」と「Funding(資金調達)」を組み合わせた造語。専用のインターネットサイトで、やりたいことを発表し、賛同者から資金を集める仕組み。

その他

AI(エーアイ)

「Artificial(人工的な)」「Intelligence(知能)」の略。人間の脳のような動きをするコンピューター。自ら学習するのが大きな特徴だが、研究者によって定義は異なる。

サステナブル

「持続可能な」の意味。現在の地球環境を維持し、未来に向けて継続・発展していこうという意味で「サステナブルな社会」を目指す取り組みが世界的に広がっている。

インフルエンサー

世間へ大きな影響力を持っている人物のこと。SNSなどを通じて、他の消費者の購買行動に大きな影響を与える人を指す。

サブスクリプション

インターネットの音楽配信や動画配信サービスのように、年や月などの単位で料金を支払い、一定期間利用できる製品やサービスのこと。



高齢者や子供への親切 “カタカナ用語集”を作成

福井県鯖江支部(事務局:鯖江市教育委員会)では、子どもたちやお年寄りに、最新ワードをわかりやすく覚えてもらおうと、「知っておきたいカタカナ用語」と題した解説集を作成。A4判の表裏に20の用語を掲載し、配布しています。好評のため、第2、第3弾の製作も予定しています。